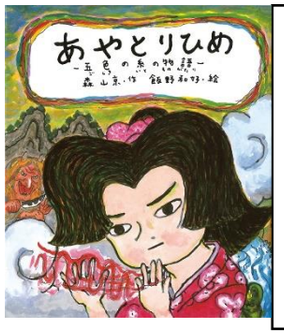
3年生オススメ図書

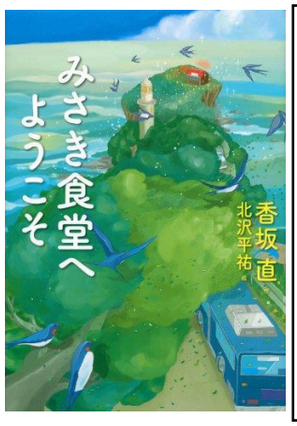
お子さまとゆっくりした夏休みに

読書で楽しいひとときを過ごしてみませんか？



あやとりひめ　　森山京　作

両親をなくしたアヤは，母に習ったあやとりを使って，次々おとずれる危機をのりこえ，最後に幸せをつかむ。創作おとぎばなし。



みさき食堂へようこそ

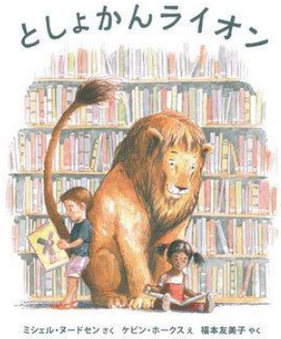
香坂直　作

みさき食堂は、ちょっとふしぎな食堂です。食べたいものがあるけど、わけがあって食べられない人が、ときどきやってくるのです。

あいがあれば名探偵

杉山亮　作

3つの事件が入っています。探偵のミルキー杉山よりも先に犯人がわかれば、君も名探偵だ!



としょかんライオン

ミシェル＝ヌードセン　作

福本友美子　訳

いつも静かな図書館にライオンが現れ、みんな大あわて。ライオンは、すぐにみんなと仲良しに。ところがある日…。

きのこ

埴沙萌　文

きのこのかさから、ふわりけむりが見えるよ。これは、きのこの「胞子」。いつも見ているきのこの新しい姿を見ることができる写真絵本。

どんなかんじかなあ

中山千夏　文

「見えない」ってどんなかんじかなあと、主人公のひろくんは、目をつぶってみる――。あなたは、どんなかんじがするかな？

ねこのなまえ

いとうひろし　作

気持ちのいい春の午後、さっちゃんが公園へむかって歩いていると、一ぴきのねこが話しかけてきました。「ぼくのお願い、きいてもらえませんか？」

歩いて行こう

北ふうか　作

たけしの妹、茜は、喘息があって、体が弱い。歩くからこそ見える景色、ゆっくり歩くからこそ、気付くこと。茜に、たけしも母親も教えられる。

ココロ屋

梨屋アリエ　作

心を取り換えてくれる「ココロ屋」に出会ったら、あなたはどんな心と取り換える？どうやら優しいだけでも素直なだけでもうまくいかないらしい。

たまごのはなし

ダイアナ＝アストン　文

千葉茂樹　訳

卵といっても、その形態はさまざま。ちいさな命がつまった卵には、生き物の知恵や不思議もいっぱいつまっています。